

# 紀伊半島大水害の実態を伝える

～「想定外」豪雨による地盤災害への対応を考える調査研究委員会 最終報告会～

主 催：(公社)地盤工学会関西支部

共 催：(公社)地盤工学会中部支部

(一社)日本応用地質学会関西支部

(一社)関西地質調査業協会

中部地質調査業協会

平成 23 年台風 12 号によって全国的に豪雨による災害が多数発生しました。特に、近畿地方では、大規模な土砂崩壊、土石流、洪水被害など甚大な被害がありました。この災害に関して平成 24 年度から 26 年度の 3 年間、(公社)地盤工学会関西支部、(一社)日本応用地質学会関西支部、関西地質調査業協会、中部地質調査業協会の合同委員会として『「想定外」豪雨による地盤災害への対応を考える調査研究委員会』を立ち上げ、この地盤災害に対して、より詳細なデータを集め地域の地盤災害の特性やメカニズムについて調査研究を行い、想定を超えるような豪雨に対する地盤災害の減災に向けた提言を行うこと、さらに、調査研究を進める上で明らかになった知見を広く社会にわかりやすく情報を発信することにより、市民の防災意識の向上および防災行政の一助とすることを目的に、調査研究活動を進めました。

本講演会は、委員会の調査研究成果について報告するとともに、紀伊半島大水害の実態（斜面崩壊、土石流、河川災害およびその複合災害）を知り、想定を超える外力に対応するための方策について議論します。また、本委員会成果報告書を配布します。是非この機会に奮ってご参加いただけますよう、よろしくお願い致します。

## 記

(1)開催日時：平成 27 年 5 月 29 日（金） 13:30 ～ 16:30

(2)場 所：建設交流館 グリーンホール

〒550-0012 大阪市西区立売堀 2 丁目 1 番 2 号

(3)参加費：正会員・特別会員・共催団体の会員 2,000 円

非会員 5,000 円

学生会員 1,000 円

(4)定 員：200 名

(5)プログラム（予定）：

13:30～13:40 開会挨拶（(公社)地盤工学会関西支部 支部長）

13:40～13:50(10分) 委員会活動概要

13:50～14:00(10分) 近年の豪雨による地盤災害

14:00～15:00(60分) 平成 23 年台風 12 号による紀伊半島の地盤災害と被災形態のまとめ

15:00～15:10(10分) （休憩）

- 15:10~15:30(20分) 平成23年台風12号による紀伊半島の河川災害と被災形態のまとめ  
15:30~16:00(30分) 地盤災害における防災、減災の取組み  
16:00~16:20(20分) 委員会提言  
16:20~16:30 閉会挨拶（(一社)日本応用地質学会関西支部 支部長）

(6) G-CPD ポイント : 2.5

(7) 申込み期限 : 平成27年5月22日(金)

(8) 申込み方法 : 参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③所属住所、④所属先電話番号・FAX・メールアドレス、⑤会員・非会員の別をご記入の上、申込期限までにFAXまたはE-mailでお送りください。申込受付後、参加証・請求書・案内図および郵便振替用紙をお送りいたします。なお、会費の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願いいたします。

(9) 申込み先 : (公社)地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストークビル天満橋801号

TEL : 06-6946-0393, FAX : 06-6946-0383

e-mail : [office@jgskb.jp](mailto:office@jgskb.jp), URL : <http://www.jgskb.jp>